



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 セブンシーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤堂 裕隆
(コード番号 3750 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画部長 関 裕司
(TEL. 03-5501-4100)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当について、以下のとおり平成 30 年 6 月 20 日開催予定の第 14 回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 12 日 公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	10 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭
配当金総額	67 百万円	—	—
効力発生日	平成 30 年 6 月 21 日	—	—
配当原資	資本剰余金 (注)	—	—

(注) 純資産減少割合は、0.009 (小数点以下 3 位未満切り上げ)

2. 理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元と財務体質の強化ならびに当社およびグループ各社の新規事業展開に必要な内部留保の確保を、それぞれ最重要課題と認識しており、新規事業の状況、業績の伸長、経営環境等を総合的に勘案し、安定した配当を行い、これを持続させることを基本方針としております。

しかし、当社は、平成 16 年 10 月 1 日の株式移転による当社設立より長年にわたり無配を継続してまいりました。株主の皆様には多大なるご心配・ご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

当期は、アクア戦略投資事業有限責任組合による公開買付けの実施により、ACAグループとの関係強化を実施し、従来実施して参りました不動産事業の拡充に努め、順調に進展していることから配当を実施することとし、上記方針及び当期の業績並びに今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、第 14 期の期末配当を以下のとおりといたしたくここにお諮りいたします。

当期の配当につきましては、上記方針及び平成 30 年 3 月期における業績回復並びに今後の経営環境等を総合的に勘案し、本日開催の取締役会において、その他資本剰余金を原資として、期末配当として公表してまいりました 1 株当たり 0 円に対し、10 円とすることを決議し、本年 6 月 20 日開催予定の第 14 回定時株主総会に付議することといたしました。

また、内部留保資金については、一層の企業体質の強化および積極的な事業展開に向けた先行投資に活用してまいります。

以 上